

【がん種】 [非小細胞肺癌](#)
 【レジメン名】 CDDP+PEM+Bmab
 【登録番号】 100229
 【1コースの期間】 3週間
 【総コース数】 進行・再発:4コースまで(終了後にPDでなければBmabメンテナンスを施行する)
 【催吐性リスク】 高度:シスプラチン、軽度:アリムタ、最小度:ペバシズマブ
 【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):シスプラチン、ノンビンカント(非壊死性):ペバシズマブ、アリムタ
 【投与量に制限のある薬剤】 なし
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
 【根拠論文】 J Clin Oncol 31:3004-3011, 2013.

【点滴の時間】 [day1~]73時間
 【費用】 編集中
 【その他】 対象患者:非扁平上皮癌,大きな手術後から28日以上経過している,2.5mL以上の鮮血の喀血がない。
 アリムタ:投与直前に溶解.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日					
					1	2	3	4	...	21
1	調剤用 バンピタン末 アリムタ初回投与の7日以上前から開始し、最終投与日から22日目まで連日服用する	1 g/回	内服	1日1回朝食後	○	○	○	○	○	○
2	ビタミンB12注 1000 μg/1mL アリムタ初回投与の7日以上前に投与し、最終投与日から22日目まで9週間毎に投与する	1 A	筋注		9週間毎					
3	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○					
4	ソルデム3A 500mL 硫酸Mg補正液 20mEq/20mL	1 B 0.4 A	側管	90分 AM8:00~	○					
5	ソルデム1 500mL	1 B	側管	90分	○					
6	生理食塩液 250mL プロイメンド点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分	○					
7	生理食塩液 100mL アロキシン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○					
8	生理食塩液 100mL ペバシズマブBS点滴静注「ファイザー」 初回90分、2回目1時間、3回目~30分	1 B 7.5 mg/kg	側管		○					
9	生理食塩液 100mL アリムタ注射用	1 B 500 mg/m2	側管	10分	○					
10	生理食塩液 100mL	1 B	側管	15分	○					
11	生理食塩液 100mL ラシックス注 20mg/2mL	1 V 1 A	側管	15分	○					
12	生理食塩液 250mL シスプラチン点滴静注「マルコ」	1 B 75 mg/m2	側管	90分 遮光	○					
13	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	90分	○					
14	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	9時間 残破棄	○					
15	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間 AM0:00~		○	○	○		
16	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V	側管	30分 AM6:00~		○				
17	生理食塩液 100mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 2 V	側管	30分 AM6:00~			○	○		
18	ソルデム3A 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○			
19	ラクテック注 500mL	1 B	メイン	8時間		○	○			